

大東市の「GIGA スクール構想」の 実現に向けた取組みについて



GIGA スクール構想とは…

Society5.0（超スマート社会）に求められる能力の育成に向け、子ども一人ひとりがインターネットにつながったパソコンを活用することで、それぞれの学習のニーズに合った学びを進め、「生きる力」を確実に育成できる教育 ICT 環境を整備するための計画のことをいいます。

この「GIGA スクール構想の実現」により、小・中学校の教育は大きな転換点を迎えます。これからの新しい未来を生きる子どもたちにとって、コンピュータ端末は、鉛筆やノートと並ぶ必要不可欠な道具となり、今後は、より一層学校教育と家庭学習（家庭教育）を連動させた教育を進められるようになります。



GIGA スクール構想の実現で めざす教育

大東市では、「だいとう教育ビジョン 2022」にもとづき、日々の授業づくりに取り組んでいます。めあてを提示し、個人思考・ペアやグループでの活動・全体共有・学びの振り返りなどの学習展開の中で、楽しくわかりやすい学習を追求しています。

今後、ICT を効果的に取り入れることで、「主体的・対話的で深い学び」をより一層推進していきます。そして、児童生徒一人ひとりの能力や適性に応じた学び（＝個別最適化）を保持するとともに、子どもたちどうしが学び合うことのできる授業をめざしていきます。

ICT って何のこと？

「Information Communication Technology」の略で、日本語訳は「情報通信技術」。インターネットなどの通信技術を活用してコミュニケーションをとることを意味します。



ICT の効果的な活用について

次のような学習を通して、子ども一人ひとりの特性や実態に応じた学びの保障を実現します。

- * 教員が児童生徒の学習状況を把握し、きめ細やかな指導ができるようになります。
- * 写真や動画などを用いて、自分の考えを分かりやすく示すことができます。
- * デジタルドリルなど一人ひとりに合わせたペースや内容で学習を進めることができます。
- * デジタル教材とクラウド（※）環境を組み合わせることで、簡単に情報発信や情報共有をすることができます。
- * 遠隔地や他校との交流などといった学校の壁を越えた学習など、新しい学習の形が可能になります。

YouTube の「大東市教育委員会【公式】ちゃんねる」にて、ICT を活用した取組みについて紹介しています。右記の QR からご覧になれます。ぜひ、ご視聴ください。



（※）コンピュータで利用しているデータやソフトウェアをネットワークサービス経由で提供するもの

仲間と協同してワクワクする学びを

個人思考

子どもたち一人ひとりの反応を、タブレット型パソコンを通じて即時に把握でき、学習課題に対して個々に応じた声かけができます。

ペア・グループ

タブレット型パソコンを用いて、一人ひとりの考えをお互いに共有することができ、自分の考えを広げたり、深めたりすることができます。

タブレット型パソコンの画面を大型モニターに映し出し、自分の考えを視覚的にわかりやすく仲間伝えることができます。

自分の学びを学習履歴として保存することができます。

全体共有

学びのふり返し

タブレット型パソコンはあくまでも学ぶための手段。タブレット型パソコンを使うことを目的とせず、これまでの教育実践と融合させて、一層の教育効果を生み出すことをめざします。



一人ひとりにタブレット型パソコンが貸与されるよ！大切に使ってね！！



保護者の皆様へ

今後、お子様がさまざまな場面でインターネットに触れる機会が多くなることが想定されます。学校でも教育 ICT 環境の整備とともに、情報モラル教育の視点を高め指導いたしますが、ご家庭においても、使用する時間や SNS 等の危険性についてお話する機会を持つなど、あらためてルールの確認をお願いいたします。



緊急時において…

オンラインでコミュニケーションをとることができる“ライフライン”として、“いつでもつながっている”という安心感を与えることができるように！！